

子育てに関するあらゆることについて  
お気軽にお問い合わせ・ご相談ください

# こども家庭センター



中学生からの相談の様子

「母子保健相談窓口アイティ」と「子ども家庭支援センター」は、組織を一体化して4月1日から「こども家庭センター」として第1庁舎2階にリニューアルしました。同センターでは、妊娠・出産～18歳の子育て期にわたるさまざまな相談を受け付け、関係機関と連携しながら、包括的に切れ目なく支援します。お子さんや地域の方からの相談や電話での相談も受け付けます。

☎711-0679こども家庭相談課



- ・遊び場を知りたい
- ・産後に利用できるサービスを知りたい
- ・母乳育児をがんばりたい
- ・体重が増えているか心配



いつも怒鳴り声が  
聞こえて  
心配な家庭がある



- ・子どもと離れたい
- ・イライラして子どもを怒ってしまう



- ・他の子と比べて落ち着きがない
- ・思春期の子どもの対応を知りたい



- ・悩みごとを聞いてほしい
- ・兄弟の世話や家事がづらい



## 適切な支援が提供できるよう、関係機関のコーディネートを行います

関係機関の例 = 保育所、学校、教育委員会、医療機関、福祉部門、地域（民生委員）など

予約方法など 相談・ 子どもに関する	母子保健相談窓口「アイティ」 子育て世代の身近な相談場所		子ども関係の手続き				Web予約も できます
	●母子健康手帳の交付 ●保健師・助産師による妊娠・出産・子育てに関する相談	●児童手当 ●子ども医療費助成	●ひとり親家庭の 父母等医療費等 助成 ●遺児手当	●児童 扶養手当	●認可保育園の入園 手続き ●幼稚園の入園相談		
問い合わせ	☎711-0679こども家庭相談課 ◎電話での相談も受け付けます	☎712-8539子育て給付課	☎711-1785 こども施設入園課				
こども家庭 センターは こちらです	第1庁舎	2階	2階 子育て給付課 ◎住所異動や戸籍届け出に伴う手続きは1階	2階 子育てナビ八幡			▲第1庁舎
市川駅行政 サービスセンター	○	○					
行徳支所	2階		1階 福祉課	2階 子育てナビ行徳			▲第1庁舎以外
南行徳市民センター	4階		1階窓口				

◎大柏出張所では、児童手当と子ども医療費助成に関する手続きを行います。 ◎各窓口の受付時間は市公式Webサイトでご確認ください。

## 役立つ子育て支援がたくさんあります

### 健診や家庭訪問、各種教室を通して子育てをサポート

詳しくはお問い合わせください。☎377-4511こども家庭相談課（保健事業グループ）

#### ●妊産婦、乳児健康診査

妊婦健診、産婦健診、乳児健診、新生児聴覚スクリーニング検査の費用の一部を助成します。妊婦歯科健康診査は指定歯科医院で個別に実施します。

#### ●プレ親学級、パパママ栄養クラス

妊娠～育児に関することや、妊娠中の食事のポイントに関する教室を実施します。



▲パパママ栄養クラス

#### ●新生児・1～2カ月児訪問

保健師・助産師が家庭を訪問します。

#### ●保健推進員の訪問

市から委嘱された保健推進員が、第1子の3カ月児または転入乳児のいる家庭を訪問します。

#### ●あかちゃん相談

おおむね3カ月～1歳6カ月児を対象に、身体測定と個別相談（育児・栄養・歯科）を行います。

#### ●離乳食教室（1回食・2回食）

離乳食の進め方の話と実演（試食あり）を行います。



▲離乳食教室

#### ●1歳6カ月児健康診査、3歳児健康診査

各健康診査については、1歳6カ月児、3歳5カ月児を迎える月に個別通知します。

#### ●フッ化物塗布事業

2歳6カ月～3歳未満児、4歳6カ月～5歳未満児に個別に通知し、指定歯科医院で実施します。

#### ●歯みがき教室

10カ月～幼児を対象に、むし歯予防の話と歯みがきの練習などを行います。

### 産後のお手伝い

産後の生活や育児に心配がある方は、お気軽にご相談ください。☎711-0679こども家庭相談課

#### ●いちふぁみヘルプ（産後家庭ホームヘルプサービス）

出産後、家事や育児の支援が必要な方に訪問支援員を派遣します。詳しくは、右記2次元コードで確認またはお問い合わせください。



▲いちふぁみヘルプ

#### 利用対象者

出産後、90日目にあたる日まで（多胎児については出産後1年間）

#### 利用内容

家事支援、育児支援、専門的育児支援（沐浴など）

#### ●産後ケア

出産後、育児の不安があり支援を必要とする方へ、安心して子育てができるように産後ケアを実施します。

#### 利用対象者

利用には条件がありますので、右記2次元コードで確認またはお問い合わせください。

#### 利用内容

- 宿泊型 = 産後ケア施設へ宿泊
- デイサービス型（日帰り型） = 産後ケア施設へ通所
- 訪問型 = 助産師が家庭を訪問



▲産後ケア事業



▲Tさん親子と産後ドゥーラ（専門的育児支援）の石川さん

#### 7カ月の双子を育てるTさん

利用してみて一番助かっていることは、夕食作りをお願いできることです。育児に追われて、自分たち大人の食事を作る時間がなかなか取れないので、本当に助かっています。また、産後ドゥーラさんは子育てのスペシャリストということで、ちょっとしたことでも気軽に相談できる、ありがたい存在です。産後は自分が思

っている以上にストレスや疲れがたまっています。サポートを受けることで精神的にも体力的にもちょっと余裕が生まれ、子どもたちとも笑顔で向き合えます。誰かに頼ることは少し悪いことではないので、みなさんも、赤ちゃんと自分のためにサービスを利用して、少しでも楽しく子育てができると良いなと思います。

## 他にもたくさん 小学校就学前までの子育て支援

詳しくは、いちかわ子育てガイドブック（右記2次元コード参照）で確認してください。

#### ●出産・子育て応援給付金

☎377-4511こども家庭相談課（保健事業グループ）

#### ◎出産応援給付金

妊娠届け出時に面談を行った妊婦に対し、1回につき5万円を支給します。面談時配布の案内を確認の上、妊娠中に申請してください。

#### ◎子育て応援給付金

新生児・1～2カ月児訪問時に面談を行った養育者に対し、対象児1人につき5万円を支給します。面談時配布の案内を確認の上、対象児が4カ月（日齢120日）になる前日までに申請してください。

#### ●子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）

保護者が病気や介護、出張、冠婚葬祭、育児疲れなどでお子さんを一時的に養育することができなくなったときに、児童福祉施設でお預かりします（満1歳以上18歳未満のお子さん）。

☎711-0679こども家庭相談課

#### ●こども発達相談室 べあ

お子さんのことばや運動、行動、情緒などの発達の悩みや育児への不安などの相談を受け付けます。また、必要に応じてお子さんの療育などを行います。

☎370-3577同施設

#### 7月スタート

#### ●こども誰でも通園制度試行的事業

市内3カ所の公立保育園（平田、行徳、曾谷）で実施。

#### ●事前面談が必要です。

対象：6カ月～満3歳未満で、現在、保育所（園）、認定こども園、幼稚園、地域型保育事業、企業主導型保育事業に在籍していないお子さん。

☎711-1792幼保施設管理課



▲いちかわ子育てガイドブック



▲詳しくはこちら